

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名：

急性膵炎の前向き多施設観察研究 Multicenter prospective study in acute pancreatitis』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 講師・新後閑 弘章

【研究の目的】

本研究は、急性膵炎患者さんを対象とした多施設共同研究で、東邦大学医療センター大橋病院消化器内科も参加しております。急性膵炎全体を予後予測評価の対象とし、急性膵炎に対する各治療法に関する詳細な項目の収集、長期予後の調査することを目的として、慶應義塾大学が主体となり計画しました。

この研究で得られる成果は、急性膵炎に対する各治療法に関する詳細な項目の収集、長期予後の把握が可能となり、今後の膵炎治療の進歩につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2021年2月～2024年1月までに東邦大学医療センター大橋病院

消化器内科において、急性膵炎の診断で診療を受けた方

予定登録症例数: 3年間で約24例 (研究全体での予定症例数: 2000例)

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

病歴、検査結果、治療歴、予後などの臨床データ

【外部への試料・情報の提供】

診療録からデータベースに提出された各種臨床データを、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究組織】

代表施設名: 慶應義塾大学病院 内科学(消化器)

研究代表医師: 岩崎 栄典 役職: 講師

共同研究機関: 当院を含めた約 30 施設

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

職位・氏名 講師・新後閑 弘章

電話 03-3468-1251 内線 2022